

## （６）モデルカリキュラム活用事の留意点等

### イ 省エネ・環境関連科目

#### ①学科

「環境問題などの概要」（シート１－７）、「省エネ・環境に関する制度」（シート１－８）及び「省エネの実践知識」（シート１－９）の３科目は、「実践キャリア・アップ戦略カーボンマネジャーキャリア段位制度標準育成プログラム認証基準」<sup>１</sup>（以下「育成プログラム認証基準」という。）のレベル１を網羅した内容となっている。また、「省エネの実践知識」（シート１－９）の「（３）エネルギー管理」については、育成プログラム認証基準のレベル２の内容が一部含まれている。

#### ②実技

##### （a）「カーボンマネジャー実践」（シート１－１４）

上記①の学科目で習得した知識を活かし、省エネ・環境関連のテーマに対して調査・分析・検討などを行う。グループによる演習を想定し、受講者各人の役割やコミュニケーションを意識させながら訓練を進めていく。

訓練の導入部では、身近な話題をテーマに取り上げ、ディスカッション形式で進めていくとより効果が期待できる。

##### （b）「ビル・マンションの省エネ演習」（シート１－１５）

設備機器における省エネと植物・植栽による省エネ、環境改善をテーマに設定し、事例研究などを通して、グループ単位で改善提案演習を行うことを想定した科目である。

設備運用による改善提案では、訓練実施機関において、各種設備とその使用電力量などの実際のデータを題材に演習を行うことを想定しているが、訓練実施機関において測定機器を用意できる場合にあっては、当該機器を使用して使用電力量を測定し、演習を行うなどの方法も考えられる。

植物・植栽による改善提案では、例えば、マンションの立地条件や入居者の属性を考慮した屋上緑化をテーマに設定し、図面（製図）やイラスト（パース）、厚紙などで作製した屋上模型等を用いたプレゼンテーションや意見交換を行うことが考えられる。

---

１ カーボンマネジャーキャリア段位制度育成プログラム認証基準は、一般社団法人産業環境管理協会が整備し、専用ホームページに公表している。

[<http://www.carbonmanager.jp/cmhp/pages/html/top.htm>]

## □ 関連資格

受講によって、受検若しくは取得が可能になる資格としては、以下のものを想定している。

### (a) 各科共通

- ・ カーボンマネジャーのキャリア段位 レベル1  
⇒ 一般社団法人産業環境管理協会
- ・ eco 検定（環境社会検定試験）  
⇒ 東京商工会議所
- ・ 環境プランナー・ベーシック  
⇒ 一般社団法人環境プランニング学会
- ・ マンション管理員検定  
⇒ 一般社団法人マンション管理員検定協会

### (b) 「eco 時代のマンション管理事務員養成科」のみ

- ・ 宅地建物取引主任者資格試験  
⇒ 一般財団法人不動産適正取引推進機構

## 2-2 環境ビジネス科

### (1) 概要

環境ビジネス科は、新たな雇用機会の創出が期待される環境・エネルギー分野に着目し、環境ビジネスに取り組む企業又は一般企業における省エネ・環境担当部署への就職を想定し、かつ、各都道府県において、地域の産業特性や求人ニーズ等を踏まえ、地域に根ざした環境産業への就職に資する内容のカリキュラムを設定できるよう、柔軟性を持たせたカリキュラムとなっている。

このモデルカリキュラムは、環境ビジネスに関する基本的事項を内容とし、受講者の再就職を促進する観点から、「カーボンマネジャーキャリア段位制度」レベル1の他、「家庭の省エネエキスパート検定」や「eco 検定」などの関連資格の取得、ビジネススキルとしてのコミュニケーションや営業・販売、事務処理能力に関する知識、技能・技術の習得を目指す、訓練期間3か月のカリキュラムとして取りまとめたものである。各都道府県において委託訓練コースとして実施する場合には、このカリキュラムに、地域に根ざした環境産業に関連する内容のカリキュラムを追加し、訓練期間3か月＋αの訓練コースとして実施することを想定している。

## (2) モデルカリキュラム

| 訓練科名                |                       | 環境ビジネス 科                                                                                                                                                                                                                                        | 就職先の職務                                                                                                            | 省エネ・環境関連の企画・提案・事務 等 |
|---------------------|-----------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------|
| 訓練期間                |                       | 3か月＋α                                                                                                                                                                                                                                           |                                                                                                                   |                     |
| 訓練目標                |                       | 省エネ・環境に関する各種制度や代表的手法についての知識を習得した上で、分析・企画・提案等の知識、技能・技術を活かした省エネ・環境に関する改善提案技法について実習を通して習得する。また、地域の産業特性を活かした環境ビジネスに携わることができる知識、技能・技術を習得する。                                                                                                          |                                                                                                                   |                     |
| 仕上がり像               |                       | 省エネ・環境製品の知識を有し、地域の環境ビジネス業界において省エネ・環境関連の事業部門担当者としての役割を担える人材の育成<br>ビジネススキルに関する基本的な知識、技能・技術を身につけ、接客・交渉・提案能力を高め、併せて省エネ・環境関連製品等の知識を活かして顧客の要望を的確にとらえた改善提案を行うことができる。さらには将来的にカーボンマネジャーとしてエネルギーとCO2のマネジメントに関し、自社等において責任を持って指示・指導を実践できるリーダー的立場を目指すことができる。 |                                                                                                                   |                     |
| 訓練の内容               | 科 目                   |                                                                                                                                                                                                                                                 | 科 目 の 内 容                                                                                                         | 時 間                 |
|                     | 学 科                   | 社会                                                                                                                                                                                                                                              | 開講式・修了式、オリエンテーション、安全衛生                                                                                            | —                   |
|                     |                       | 就職支援                                                                                                                                                                                                                                            | 履歴書・職務経歴書の書き方、応募書類の書き方、面接対策、キャリアの棚卸、求人票の見方、ジョブ・カードを活用したキャリアコンサルティング等                                              | 24                  |
|                     |                       | エネルギー消費効率と日本のエネルギー事情<br>※シート2－1                                                                                                                                                                                                                 | (1)家庭における機器が消費するエネルギー<br>(2)自家用車の消費エネルギー比較<br>(3)交通手段の消費エネルギー<br>(4)住宅のエネルギー消費効率<br>(5)エネルギー白書(供給と消費)<br>(6)環境家計簿 | 36                  |
|                     |                       | 製品ライフサイクル<br>※シート2－2                                                                                                                                                                                                                            | (1)ライフサイクルアセスメント<br>(2)3R(Reduce, Reuse, Recycle)                                                                 | 24                  |
|                     |                       | 環境にやさしい社会活動<br>※シート2－3                                                                                                                                                                                                                          | (1)むり・むら・むだの削減を始めとした環境問題解決への事例<br>(2)表示ラベル<br>(3)社会活動事例                                                           | 24                  |
|                     |                       | 環境問題などの概要<br>※シート2－4                                                                                                                                                                                                                            | (1)環境問題とグリーンイノベーション<br>(2)地球温暖化問題、エネルギー問題等に関する基礎知識                                                                | 24                  |
|                     |                       | 省エネ・環境に関する制度<br>※シート2－5                                                                                                                                                                                                                         | (1)カーボンマネジャー制度とは<br>(2)省エネに関する各種制度<br>(3)温室効果ガス削減等に関する国内の各種制度                                                     | 24                  |
|                     |                       | 省エネの実践知識<br>※シート2－6                                                                                                                                                                                                                             | (1)温室効果ガスの算定方法<br>(2)省エネ・温室効果ガス削減に関する代表的手法<br>(3)エネルギー管理                                                          | 48                  |
|                     | 環境ビジネスの概要<br>※シート2－7  | (1)環境ビジネスの概要<br>・A. 環境汚染防止、B. 地球温暖化対策、C. 廃棄物処理・資源有効利用、D. 自然環境保全<br>(2)地域における環境産業の特徴<br>※上記A～Dより、訓練実施地域の産業特性などを勘案し、地域に密着したテーマを取り上げ、学科カリキュラムを構成する。                                                                                                | 6<br>＋α                                                                                                           |                     |
|                     | ビジネススキルの基礎<br>※シート2－8 | (1)ビジネスマナー、コミュニケーションスキル<br>(2)マーケティング<br>(3)企画・提案<br>(4)営業・販売計画                                                                                                                                                                                 | 18                                                                                                                |                     |
|                     | 実 技                   | 情報リテラシー<br>※シート2－9                                                                                                                                                                                                                              | (1)パソコン基本操作<br>(2)ワープロ、表計算、プレゼンテーションソフトの活用<br>(3)情報セキュリティ                                                         | 48                  |
| 交渉・提案実習<br>※シート2－10 |                       | (1)ビジネスマナー、コミュニケーションスキル<br>(2)判断手法<br>(3)プレゼンテーション技法                                                                                                                                                                                            | 30                                                                                                                |                     |

|                 |                         |                                                                                                |     |    |    |     |
|-----------------|-------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|----|----|-----|
| 訓練の内容           | カーボンマネジャー実践<br>※シート2-11 | (1)カーボンマネージャに関する調査・発表演習                                                                        |     |    |    | 18  |
|                 | 環境ビジネス実習<br>※シート2-12    | (1)地域における環境ビジネスの実務<br>※学科の選択内容に合わせて実施<br>・訓練実施地域の産業特性などを勘案し、地域に密着したテーマを取り上げ、実技(演習)カリキュラムを構成する。 |     |    |    | +α  |
| 訓練時間総合計(※は除く)   |                         | 学科                                                                                             | 228 | 実技 | 96 | 324 |
| 主要な機器設備<br>(参考) |                         | パソコン、プリンタ、プロジェクタ                                                                               |     |    |    |     |

## (3) 科目の内容・細目シート

## 【シート2-1】

| 科目                     | エネルギー消費効率と日本のエネルギー事情                                                                                                                       | 時間   | 36 | 自己評価 | 指導員確認 |
|------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|----|------|-------|
| 到達水準                   | エネルギーの基礎と家庭の省エネについて知っている。                                                                                                                  |      |    |      |       |
|                        | 各種機器・設備などにおける省エネについて知っている。                                                                                                                 |      |    |      |       |
|                        | 住宅における省エネについて知っている。                                                                                                                        |      |    |      |       |
|                        | エネルギーの需要と供給の動向について知っている。                                                                                                                   |      |    |      |       |
| 科目の内容                  | 内容の細目                                                                                                                                      | 訓練時間 |    | 学科   | 実技    |
| (1) 家庭における機器が消費するエネルギー | イ. エネルギー別：電気、ガス、石油<br>ロ. 製品別：エアコン、冷蔵庫、照明、炊事(レンジ)、風呂(温水器)、電気毛布、便座<br>ハ. ヒートポンプの原理と効率                                                        | 6    |    |      |       |
| (2) 自家用車の消費エネルギー比較     | イ. ガソリン車、ディーゼル車、ハイブリット車、電気自動車                                                                                                              | 6    |    |      |       |
| (3) 交通手段の消費エネルギー       | イ. 自家用車、バス、鉄道、船舶、飛行機など                                                                                                                     | 6    |    |      |       |
| (4) 住宅のエネルギー消費効率       | イ. 住宅の断熱性能<br>ロ. 太陽光発電                                                                                                                     | 6    |    |      |       |
| (5) エネルギー白書(供給と消費)     | イ. エネルギーを巡る課題と対応<br>ロ. エネルギー動向<br>ハ. エネルギーの需給に関して講じた施策の概況                                                                                  | 6    |    |      |       |
| (6) 環境家計簿              | イ. 環境家計簿と二酸化炭素排出量                                                                                                                          | 6    |    |      |       |
| 使用する機械器具等              |                                                                                                                                            | 36   |    |      |       |
| 備考                     | 【引用元】家庭の省エネエキスパート検定<br>[ <a href="https://shouene-residential-expert.jp/index.html">https://shouene-residential-expert.jp/index.html</a> ] |      |    |      |       |

## 【シート2-2】

| 科目                               | 製品ライフサイクル                                                                  | 時間   | 24 | 自己評価 | 指導員確認 |
|----------------------------------|----------------------------------------------------------------------------|------|----|------|-------|
| 到達水準                             | ライフサイクルアセスメントの概要について知っている。                                                 |      |    |      |       |
|                                  | 3 R (Reduce, Reuse, Recycle) の概要について知っている。                                 |      |    |      |       |
| 科目の内容                            | 内容の細目                                                                      | 訓練時間 |    | 学科   | 実技    |
| (1) ライフサイクルアセスメント                | イ. ライフサイクルアセスメント<br>ロ. 原料、材料に含まれる重金属・化学物質<br>ハ. 製品の使用中のエネルギー<br>ニ. 製品の廃棄処理 | 12   |    |      |       |
| (2) 3 R (Reduce, Reuse, Recycle) | イ. リデュース：廃棄物の発生抑制<br>ロ. リユース：再使用<br>ハ. リサイクル：再資源化                          | 12   |    |      |       |
| 使用する機械器具等                        |                                                                            | 24   |    |      |       |
| 備考                               |                                                                            |      |    |      |       |

## 【シート２－３】

| 科目                              | 環境にやさしい社会活動                                                                          | 時間   | 24 | 自<br>評 | 己<br>価 | 指導員<br>確<br>認 |
|---------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------|------|----|--------|--------|---------------|
| 到達水準                            | 環境問題解決への事例について知っている。<br>環境に関するラベル表示について知っている。<br>環境に関する社会活動事例について知っている。              |      |    |        |        |               |
| 科目の内容                           | 内容の細目                                                                                | 訓練時間 |    | 学科     | 実技     |               |
| (1) むり・むら・むだの削減を始めとした環境問題解決への事例 | イ. 企業の社会的責任（CSR）<br>ロ. 環境マネジメントシステム<br>ハ. 環境会計                                       | 12   |    |        |        |               |
| (2) 表示ラベル                       | ニ. 環境プランニング<br>イ. 省エネラベル<br>ロ. ecoラベル                                                | 6    |    |        |        |               |
| (3) 社会活動事例                      | イ. カーボンフットプリントの実例<br>ロ. 環境にやさしい企業活動の事例<br>ハ. 環境にやさしい地域活動の事例<br>ニ. 環境にやさしいプロジェクト活動の事例 | 6    |    |        |        |               |
| 使用する機械<br>器具等                   |                                                                                      | 24   |    |        |        |               |
| 備 考                             | 【引用元】環境社会検定試験 eco検定<br>[http://www.kentei.org/eco/]                                  |      |    |        |        |               |

## 【シート２－４】

| 科目                           | 環境問題などの概要                                                                                                                                    | 時間   | 24 | 自<br>評 | 己<br>価 | 指導員<br>確<br>認 |
|------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|----|--------|--------|---------------|
| 到達水準                         | 環境問題の概要について知っている。<br>地球温暖化問題、エネルギー問題等に関する基礎知識について知っている。                                                                                      |      |    |        |        |               |
| 科目の内容                        | 内容の細目                                                                                                                                        | 訓練時間 |    | 学科     | 実技     |               |
| (1) 環境問題とグリーンイノベーション         | イ. 現代の環境問題<br>ロ. グリーンイノベーション<br>ハ. 演習                                                                                                        | 6    |    |        |        |               |
| (2) 地球温暖化問題、エネルギー問題等に関する基礎知識 | イ. 地球温暖化問題、温室効果ガス排出源<br>ロ. エネルギー問題、エネルギー源<br>ハ. 地球温暖化防止に関する国際的枠組み（気候変動枠組み条約、京都議定書、CDM等）<br>ニ. 排出量取引、環境税等の経済的手法<br>ホ. 演習<br>ヘ. 環境に関するディスカッション | 18   |    |        |        |               |
| 使用する機械<br>器具等                |                                                                                                                                              | 24   |    |        |        |               |
| 備 考                          | 【引用元】「カーボンマネジャーキャリア段位制度」レベル1<br>[http://www.carbonmanager.jp/cmhp/pages/html/top.htm]                                                        |      |    |        |        |               |

## 【シート2-5】

| 科目                       | 省エネ・環境に関する制度                                                                                                                             | 時間      | 24 | 自<br>評 | 己<br>価 | 指導員<br>確 認 |
|--------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|----|--------|--------|------------|
| 到達水準                     | カーボンマネジャー制度について知っている。                                                                                                                    |         |    |        |        |            |
|                          | 省エネに関する各種制度について知っている。                                                                                                                    |         |    |        |        |            |
|                          | 温室効果ガス削減等に関する国内の各種制度について知っている。                                                                                                           |         |    |        |        |            |
| 科目の内容                    | 内容の細目                                                                                                                                    | 訓 練 時 間 |    | 2      | 10     | 12         |
|                          |                                                                                                                                          | 学科      | 実技 |        |        |            |
| (1) カーボンマネジャー制度とは        | イ. カーボンマネジャーに関する制度、役割、キャリアプラン、社会的意義<br>ロ. 環境倫理など                                                                                         |         |    |        |        |            |
| (2) 省エネに関する各種制度          | イ. 省エネ法<br>ロ. エネルギー関連制度（エネルギー基本法、エネルギー供給構造高度化法等）<br>ハ. エネルギー計算・CO2 計算（単位の変換方法）<br>ニ. 演習                                                  |         |    |        |        |            |
| (3) 温室効果ガス削減等に関する国内の各種制度 | イ. 京都議定書目標達成計画、温暖化対策推進法、自主行動計画制度など<br>ロ. 試行排出量取引制度、国内クレジット制度、JVER など<br>ハ. 地方自治体排出量取引制度（東京都など）、カーボンオフセット、カーボンフットプリント、グリーン電力証書など<br>ニ. 演習 |         |    |        |        |            |
| 使用する機械器具等                |                                                                                                                                          |         |    | 24     |        |            |
| 備 考                      | 【引用元】キャリア段位制度「カーボンマネジャー」レベル1<br>[http://www.carbonmanager.jp/cmhp/pages/html/top.htm]                                                    |         |    |        |        |            |

## 【シート2-6】

| 科目                        | 省エネの実践知識                                                                                                                                            | 時間 | 48 | 自<br>評    | 己<br>価    | 指導員<br>確 認 |
|---------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|----|-----------|-----------|------------|
| 到達水準                      | 温室効果ガスの算定方法について知っている。                                                                                                                               |    |    |           |           |            |
|                           | 省エネ・温室効果ガス削減に関する代表的手法について知っている。                                                                                                                     |    |    |           |           |            |
|                           | エネルギー管理の基本について知っている。                                                                                                                                |    |    |           |           |            |
| 科目の内容                     | 内容の細目                                                                                                                                               |    |    | 訓 練<br>学科 | 時 間<br>実技 |            |
| (1) 温室効果ガスの算定方法           | イ. 6 ガスの温暖化係数の基本知識<br>ロ. 演習                                                                                                                         |    |    | 6         |           |            |
| (2) 省エネ・温室効果ガス削減に関する代表的手法 | イ. 省エネルギー診断、温室効果ガス削減診断<br>ロ. 運用改善、設備更新<br>ハ. E S C O 事業<br>ニ. 再生可能エネルギーの導入<br>ホ. 森林吸収<br>ヘ. 代表的業種・部門における省エネ診断例<br>ト. 代表的業種・部門における温室効果ガス削減例<br>チ. 演習 |    |    | 18        |           |            |
| (3) エネルギー管理               | イ. エネルギー管理の基本、定型的設備のエネルギー管理<br>ロ. ビル、工場におけるエネルギー管理<br>ハ. 家庭、小口需要家の省エネ、節電方法<br>ニ. I S O 5 0 0 0 1<br>ホ. 演習<br>ヘ. 省エネに関するディスカッション                     |    |    | 24        |           |            |
|                           |                                                                                                                                                     |    |    | 48        |           |            |
| 使用する機械<br>器具等             |                                                                                                                                                     |    |    |           |           |            |
| 備 考                       | 【引用元】キャリア段位制度「カーボンマネジャー」レベル1 及びレベル2<br>[http://www.carbonmanager.jp/cmhp/pages/html/top.htm]                                                        |    |    |           |           |            |

## 【シート２－７】

| 科目                | 環境ビジネスの概要                                                                                                                                                                    | 時間 | 6 + α | 自己評価       | 指導員確認 |
|-------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|-------|------------|-------|
| 到達水準              | 環境ビジネスの概要や環境産業分類について知っている。<br>地域における環境産業の特徴について知っている。                                                                                                                        |    |       |            |       |
| 科目の内容             | 内容の細目                                                                                                                                                                        |    |       | 訓練時間<br>学科 | 実技    |
| (1) 環境ビジネスの概要     | イ. 環境ビジネスの概要<br>ロ. 環境産業分類<br>・ A. 環境汚染防止、B. 地球温暖化対策、C. 廃棄物処理・資源有効利用、<br>D. 自然環境保全<br>ハ. 環境産業の動向                                                                              |    |       | 6          |       |
| (2) 地域における環境産業の特徴 | ※上記A～Dより、訓練実施地域の産業特性などを勘案し、地域に密着したテーマを取り上げ、地域における現状と今後の動向を学ぶ。                                                                                                                |    |       | + α        |       |
| 使用する機械器具等         |                                                                                                                                                                              |    |       | 6          |       |
| 備考                | 環境省環境経済情報ポータルサイト 環境産業情報<br>[ <a href="http://www.env.go.jp/policy/keizai_portal/B_industry/index.html">http://www.env.go.jp/policy/keizai_portal/B_industry/index.html</a> ] |    |       |            |       |

## 【シート２－８】

| 科目                       | ビジネススキルの基礎                                                                                                                                                                                                                                   | 時間 | 18 | 自己評価       | 指導員確認 |
|--------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|----|------------|-------|
| 到達水準                     | 商談技術（商談話法、折衝力）を知っている。E301020482 <sup>①</sup><br>マーケティング業務全体の流れと概要を知っている。E301020371 <sup>②</sup><br>提案書・企画書の作成・提出ができる。E301020482<br>営業計画全体の流れと概要を知っている。E301020371                                                                             |    |    |            |       |
| 科目の内容                    | 内容の細目                                                                                                                                                                                                                                        |    |    | 訓練時間<br>学科 | 実技    |
| (1) ビジネスマナー、コミュニケーションスキル | イ. マナーとルール<br>ロ. ビジネスマナーの基本とセールスマナー<br>ハ. ビジネスコミュニケーション<br>ニ. ラボール形成、リスニングスキルとトーキングスキル                                                                                                                                                       |    |    | 6          |       |
| (2) マーケティング              | イ. マーケティングの基礎<br>ロ. 市場・業界動向<br>ハ. 顧客情報管理                                                                                                                                                                                                     |    |    | 6          |       |
| (3) 企画・提案                | イ. 企画・提案書作成のポイント<br>ロ. プレゼンテーション技法<br>ハ. クロージング、アフターフォロー                                                                                                                                                                                     |    |    | 3          |       |
| (4) 営業・販売計画              | イ. 営業・販売計画<br>ロ. 製品計画<br>ハ. 仕入計画と商品管理                                                                                                                                                                                                        |    |    | 3          |       |
| 使用する機械器具等                | 「到達水準」に記載されている①及び②のコードは、「日本版デュアルシステム訓練終了後の評価項目作成支援ツール」 [ <a href="http://www.jeed.or.jp/js/kyushoku/dual/course/ndtool2.html">http://www.jeed.or.jp/js/kyushoku/dual/course/ndtool2.html</a> ] の「業種別参考データ」の「通信機械器具・同関連機械器具製造業」から引用したものであること。 |    |    | 18         |       |
| 備考                       |                                                                                                                                                                                                                                              |    |    |            |       |

## 【シート2-9】

| 科目                           | 情報リテラシー                                                                                                                                                                                      | 時間   | 48 | 自<br>評 | 他<br>価 | 指導員<br>確<br>認 |
|------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|----|--------|--------|---------------|
| 到達水準                         | 電子メールの活用やインターネットを使った情報検索を支援なくできる。B001101 <sup>①</sup>                                                                                                                                        |      |    |        |        |               |
|                              | ワープロソフトを用いて基本的な文書を的確に作成できる。B001101                                                                                                                                                           |      |    |        |        |               |
|                              | 表計算ソフトを用いて基本的な表やグラフ作成を的確にできる。B001101                                                                                                                                                         |      |    |        |        |               |
|                              | 提案に対して有効なプレゼンテーション資料の作成ができる。K210202 <sup>②</sup>                                                                                                                                             |      |    |        |        |               |
|                              | データの重要性及びユーザーの権限に応じたセキュリティ設定ができる。K100302 <sup>③</sup>                                                                                                                                        |      |    |        |        |               |
| 科目の内容                        | 内容の細目                                                                                                                                                                                        | 訓練時間 |    | 学科     | 実技     |               |
|                              |                                                                                                                                                                                              |      |    |        |        |               |
| (1) パソコン基本操作                 | イ. パソコン基礎<br>ロ. アプリケーションソフトの利用とファイル操作<br>ハ. インターネットの活用                                                                                                                                       |      |    |        |        | 6             |
| (2) ワープロ、表計算、プレゼンテーションソフトの活用 | イ. ワープロソフトを活用した文書作成<br>ロ. 表計算ソフトを活用した帳票作成<br>ハ. プレゼンテーションソフトを活用した企画・提案書の作成                                                                                                                   |      |    |        |        | 36            |
| (3) 情報セキュリティ                 | イ. 情報セキュリティ<br>ロ. 企業における情報セキュリティ対策                                                                                                                                                           |      |    |        |        | 6             |
|                              |                                                                                                                                                                                              |      |    |        |        | 48            |
| 使用する機械器具等                    | パソコン、プリンタ、プロジェクタ                                                                                                                                                                             |      |    |        |        |               |
| 備 考                          | 「到達水準」に記載されている①及び③のコードは、「日本版デュアルシステム訓練修了後の評価項目作成支援ツール」[http://www.jeed.or.jp/js/kyushoku/dual/course/ndtool2.html]の「モデル訓練科データ」の「情報通信科」のジョブ・カード様式4-2から、②のコードは「営業科」のジョブ・カード様式4-2から引用したものであること。 |      |    |        |        |               |

## 【シート2-10】

| 科目                       | 交渉・提案実習                                                                                                                                                                                                                                    | 時間      | 30 | 自<br>評 | 己<br>価 | 指導員<br>確 認 |
|--------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|----|--------|--------|------------|
| 到達水準                     | TP0に応じて適切な態度と言葉遣いで折衝や打合せをできる。B001201 <sup>①</sup>                                                                                                                                                                                          |         |    |        |        |            |
|                          | 営業先のニーズを的確に把握ができる。K210202 <sup>②</sup>                                                                                                                                                                                                     |         |    |        |        |            |
|                          | 提案書と企画書の作成・提出ができる。K210202                                                                                                                                                                                                                  |         |    |        |        |            |
|                          | 提案に対して有効なプレゼンテーション資料の作成ができる。K210202                                                                                                                                                                                                        |         |    |        |        |            |
|                          | 提案に対して有効なプレゼンテーションができる。K210202                                                                                                                                                                                                             |         |    |        |        |            |
| 科目の内容                    | 内容の細目                                                                                                                                                                                                                                      | 訓 練 時 間 |    |        |        |            |
|                          |                                                                                                                                                                                                                                            | 学科      | 実技 |        |        |            |
| (1) ビジネスマナー、コミュニケーションスキル | イ. ビジネスマナー演習<br>ロ. コミュニケーションスキル演習                                                                                                                                                                                                          |         |    |        |        | 6          |
| (2) 判断手法                 | イ. S W O T 分析<br>ロ. 性格診断<br>ハ. マーケット診断                                                                                                                                                                                                     |         |    |        |        | 12         |
| (3) プレゼンテーション技法          | イ. 提案書作成演習<br>ロ. プレゼンテーション演習                                                                                                                                                                                                               |         |    |        |        | 12         |
|                          |                                                                                                                                                                                                                                            |         |    |        |        | 30         |
| 使用する機械器具等                | パソコン、プリンタ、プロジェクタ                                                                                                                                                                                                                           |         |    |        |        |            |
| 備 考                      | 「到達水準」に記載されている①及び②のコードは、「日本版デュアルシステム訓練修了後の評価項目作成支援ツール」〔 <a href="http://www.jeed.or.jp/js/kyushoku/dual/course/ndtool2.html">http://www.jeed.or.jp/js/kyushoku/dual/course/ndtool2.html</a> 〕の「モデル訓練科データ」の「営業科」のジョブ・カード様式4-2から引用したものであること。 |         |    |        |        |            |

## 【シート 2 - 1 1】

| 科目                        | カーボンマネージャー実践                                                                                                                                                                                                                                                | 時間 | 18 | 自<br>評 | 己<br>価 | 指導員<br>確<br>認 |
|---------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|----|--------|--------|---------------|
| 到達水準                      | 環境・省エネに関する改善提案などの資料を作成することができる。<br>提案に対して有効なプレゼンテーションができる。K210202 <sup>①</sup>                                                                                                                                                                              |    |    |        |        |               |
| 科目の内容                     | 内容の細目                                                                                                                                                                                                                                                       |    |    | 訓<br>練 | 時<br>間 |               |
|                           |                                                                                                                                                                                                                                                             |    |    | 学<br>科 | 実<br>技 |               |
| (1) カーボンマネージャーに関する調査・発表演習 | イ. カーボンマネージャーの基礎に関する内容について調査<br>ロ. プレゼンテーション資料作成<br>ハ. プレゼンテーション<br>ニ. 意見交換<br>テーマは以下のうち、自らの興味のある内容を1つ又は2つ選ぶこととする。<br>①地球温暖化問題、エネルギー問題に関すること<br>②省エネに関する制度について<br>③温室効果ガス削減等に関する国内の制度について<br>④温室効果ガスの算定方法について<br>⑤省エネ・温室効果ガス削減に関する代表的手法について<br>⑥エネルギー管理について |    |    |        | 18     |               |
| 使用する機械<br>器具等             | パソコン、プリンタ、プロジェクタ                                                                                                                                                                                                                                            |    |    |        | 18     |               |
| 備 考                       | 「到達水準」に記載されている①のコードは、「日本版デュアルシステム訓練修了後の評価項目作成支援ツール」[ <a href="http://www.jeed.or.jp/js/kyushoku/dual/course/ndtool2.html">http://www.jeed.or.jp/js/kyushoku/dual/course/ndtool2.html</a> ]の「モデル訓練科データ」の「営業科」のジョブ・カード様式4-2から引用したものであること。                     |    |    |        |        |               |

## 【シート 2 - 1 2】

| 科目                  | 環境ビジネス実習                                                                                                                                                                                                          | 時間 | + α | 自<br>評 | 己<br>価 | 指導員<br>確<br>認 |
|---------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|-----|--------|--------|---------------|
| 到達水準                | 地域における環境ビジネスに積極的に取り組むことができる。                                                                                                                                                                                      |    |     |        |        |               |
| 科目の内容               | 内容の細目                                                                                                                                                                                                             |    |     | 訓<br>練 | 時<br>間 |               |
|                     |                                                                                                                                                                                                                   |    |     | 学<br>科 | 実<br>技 |               |
| (1) 地域における環境ビジネスの実務 | ※学科目で取り上げた地域における環境ビジネスの実務に関する実習を設定する。<br>例：A. 環境汚染防止（環境調査実習）、B. 地球温暖化対策（省エネ診断実習）、<br>C. 廃棄物処理・資源有効利用（廃棄物管理・報告書作成実習）、<br>D. 自然環境保全（動植物の分布調査実習）<br>実習機材等の関係で実習の設定が難しい場合は、グループ演習において地域における環境ビジネスの調査・分析を行い、改善提案発表を行う。 |    |     |        | + α    |               |
| 使用する機械<br>器具等       | 実習に応じた必要機材、パソコン、プリンタ、プロジェクタ                                                                                                                                                                                       |    |     |        |        |               |
| 備 考                 | 環境省環境経済情報ポータルサイト 環境産業情報<br>[ <a href="http://www.env.go.jp/policy/keizai_portal/B_industry/index.html">http://www.env.go.jp/policy/keizai_portal/B_industry/index.html</a> ]                                      |    |     |        |        |               |

## (4) ジョブ・カード様式4-2〔評価シート〕

| ジョブ・カード様式4-2〔評価シート〕                                              |                      |                                                                                                                                        |                                       |                                                |        |
|------------------------------------------------------------------|----------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------|------------------------------------------------|--------|
| 訓練科名 環境ビジネス 科                                                    |                      |                                                                                                                                        | 訓練受講者氏名                               |                                                |        |
| 上記の者の訓練期間における職業能力についての評価は、以下のとおりですので、今後のキャリア形成の参考にしてください。        |                      |                                                                                                                                        |                                       |                                                |        |
| 平成 年 月 日                                                         |                      |                                                                                                                                        |                                       |                                                |        |
| 教育訓練実施機関                                                         |                      |                                                                                                                                        |                                       |                                                |        |
| (訓練実施施設の責任者氏名・印)                                                 |                      |                                                                                                                                        |                                       |                                                |        |
| I 訓練期間・訓練目標                                                      |                      |                                                                                                                                        |                                       |                                                |        |
| 訓練期間                                                             | 訓練時間                 | 訓練目標(仕上がり像)                                                                                                                            |                                       |                                                |        |
| 平成**年**月**日～<br>平成**年**月**日                                      |                      | 省エネ・環境に関する各種制度や代表的手法についての知識を習得した上で、分析・企画・提案等の知識、技能、技術を活かした省エネ・環境に関する改善提案技法について実習を通して習得する。また、地域の産業特性を活かした環境ビジネスに携わることができる知識、技能、技術を習得する。 |                                       |                                                |        |
| II 知識、技能・技術に関する能力 (「知識、技能・技術に関する評価項目」ごとに、該当する欄に○を記載)             |                      |                                                                                                                                        |                                       |                                                |        |
| (1)科目評価                                                          |                      |                                                                                                                                        |                                       |                                                |        |
| A:到達水準を十分に上回った B:到達水準に達した C:到達水準に達しなかった (評価は、試験結果等に基づき記載されたものです) |                      |                                                                                                                                        |                                       |                                                |        |
| 科目名                                                              | 評価                   |                                                                                                                                        |                                       | 知識、技能・技術に関する評価項目                               | コード    |
|                                                                  | A                    | B                                                                                                                                      | C                                     |                                                |        |
| 学<br>科                                                           | エネルギー消費効率と日本のエネルギー事情 |                                                                                                                                        |                                       | (1) エネルギーの基礎と家庭の省エネについて知っている。                  | 引用元1参照 |
|                                                                  |                      |                                                                                                                                        |                                       | (2) 各種機器・設備などにおける省エネについて知っている。                 | 引用元1参照 |
|                                                                  |                      |                                                                                                                                        |                                       | (3) 住宅における省エネについて知っている。                        | 引用元1参照 |
|                                                                  |                      |                                                                                                                                        |                                       | (4) エネルギーの需要と供給の動向について知っている。                   | 引用元1参照 |
|                                                                  | 製品ライフサイクル            |                                                                                                                                        |                                       | (1) ライフサイクルアセスメントの概要について知っている。                 | 引用元2参照 |
|                                                                  |                      |                                                                                                                                        |                                       | (2) 3 R (Reduce, Reuse, Recycle) の概要について知っている。 | 引用元2参照 |
|                                                                  | 環境にやさしい社会活動          |                                                                                                                                        |                                       | (1) 環境問題解決への事例について知っている。                       | 引用元2参照 |
|                                                                  |                      |                                                                                                                                        |                                       | (2) 環境に関するラベル表示について知っている。                      | 引用元2参照 |
|                                                                  |                      |                                                                                                                                        |                                       | (3) 環境に関する社会活動事例について知っている。                     | 引用元2参照 |
|                                                                  | 環境問題などの概要            |                                                                                                                                        |                                       | (1) 環境問題の概要について知っている。                          | 引用元2参照 |
|                                                                  |                      |                                                                                                                                        |                                       | (2) 地球温暖化問題、エネルギー問題等に関する基礎知識について知っている。         | 引用元3参照 |
|                                                                  | 省エネ・環境に関する制度         |                                                                                                                                        |                                       | (1) カーボンマネジャー制度について知っている。                      | 引用元3参照 |
|                                                                  |                      |                                                                                                                                        | (2) 省エネに関する各種制度について知っている。             | 引用元3参照                                         |        |
|                                                                  |                      |                                                                                                                                        | (3) 温室効果ガス削減等に関する国内の各種制度について知っている。    | 引用元3参照                                         |        |
| 省エネの実践知識                                                         |                      |                                                                                                                                        | (1) 温室効果ガスの算定方法について知っている。             | 引用元3参照                                         |        |
|                                                                  |                      |                                                                                                                                        | (2) 省エネ・温室効果ガス削減に関する代表的手法について知っている。   | 引用元3参照                                         |        |
|                                                                  |                      |                                                                                                                                        | (3) エネルギー管理の基本について知っている。              | 引用元4参照                                         |        |
| 環境ビジネスの概要                                                        |                      |                                                                                                                                        | (1) 環境ビジネスの概要や環境産業分類について知っている。        | 引用元5参照                                         |        |
|                                                                  |                      |                                                                                                                                        | (2) 地域における環境産業の特徴について知っている。           | 引用元5参照                                         |        |
| ビジネススキルの基礎                                                       |                      |                                                                                                                                        | ※独自カリキュラムに沿った評価項目を設定する。               |                                                |        |
|                                                                  |                      |                                                                                                                                        | (1) 商談技術(商談話法、折衝力)を知っている。             | E301020482                                     |        |
|                                                                  |                      |                                                                                                                                        | (2) マーケティング業務全体の流れと概要を知っている。          | E301020371                                     |        |
|                                                                  |                      |                                                                                                                                        | (3) 提案書・企画書の作成・提出ができる。                | E301020482                                     |        |
|                                                                  |                      |                                                                                                                                        | (4) 営業計画全体の流れと概要を知っている。               | E301020371                                     |        |
| 情報リテラシー                                                          |                      |                                                                                                                                        | (1) 電子メールの活用やインターネットを使った情報検索を支援なくできる。 | B001101                                        |        |
|                                                                  |                      |                                                                                                                                        | (2) ワードプロソフトを用いて基本的な文書を的確に作成できる。      | B001101                                        |        |
|                                                                  |                      |                                                                                                                                        | (3) 表計算ソフトを用いて基本的な表やグラフ作成を的確にできる。     | B001101                                        |        |
|                                                                  |                      |                                                                                                                                        | (4) 提案に対して有効なプレゼンテーション資料の作成ができる。      | K210202                                        |        |
|                                                                  |                      |                                                                                                                                        | (5) データの重要性及びユーザーの権限に応じたセキュリティ設定ができる。 | K100302                                        |        |
| 実<br>践<br>交<br>渉<br>・<br>提<br>案<br>実<br>習                        |                      |                                                                                                                                        | (1) TPOに応じて適切な態度と言葉遣いで折衝や打合せができる。     | B001201                                        |        |
|                                                                  |                      |                                                                                                                                        | (2) 営業先のニーズを的確に把握ができる。                | K210202                                        |        |
|                                                                  |                      |                                                                                                                                        | (3) 提案書と企画書の作成・提出ができる。                | K210202                                        |        |

|             |  |  |     |                                 |          |
|-------------|--|--|-----|---------------------------------|----------|
| 技           |  |  | (4) | 提案に対して有効なプレゼンテーション資料の作成ができる。    | K210202  |
|             |  |  | (5) | 提案に対して有効なプレゼンテーションができる。         | K210202  |
| カーボンマネジャー実践 |  |  | (1) | 環境・省エネに関する改善提案などの資料を作成することができる。 | 引用元3、4参照 |
|             |  |  | (2) | 提案に対して有効なプレゼンテーションができる。         | K210202  |
| 環境ビジネス実習    |  |  | (1) | 地域における環境ビジネスに積極的に取り組むことができる。    | 引用元5参照   |
|             |  |  | (2) | ※独自カリキュラムに沿った評価項目を設定する。         |          |

評価項目の引用元(企業横断的な評価基準を活用した場合のみ):  
 【引用元1参照】家庭の省エネエキスパート検定<<https://shouene-residential-expert.jp/index.html>>  
 【引用元2参照】環境社会検定試験(eco検定)<<http://www.kentei.org/eco/>>  
 【引用元3参照】キャリア段位制度「カーボンマネジャー」レベル1<<http://carbonmanager.jp/top.php>>  
 【引用元4参照】キャリア段位制度「カーボンマネジャー」レベル2<<http://carbonmanager.jp/top.php>>  
 【引用元5参照】環境省環境経済情報ポータルサイト<[http://www.env.go.jp/policy/keizai\\_portal/index.html](http://www.env.go.jp/policy/keizai_portal/index.html)>

(特記事項)

(2) 訓練の受講を通じて取得した資格(任意)

取得日 平成 年 月 日

(3) 訓練期間中又は訓練終了後に取得した資格(任意) ※訓練と密接に関わる資格のみを記入

取得日 平成 年 月 日

Ⅲ これまでの職務経験や訓練を踏まえた今後の就業の目標・希望

|                                                     |  |
|-----------------------------------------------------|--|
| 訓練受講者記入欄                                            |  |
| (これまでの職務経験から学んだこと)                                  |  |
|                                                     |  |
|                                                     |  |
| (訓練から学んだこと)                                         |  |
|                                                     |  |
|                                                     |  |
| (今後の就業の目標・希望)                                       |  |
|                                                     |  |
|                                                     |  |
| キャリア・コンサルタント記入欄 (仕事の経験・訓練から得た強み、訓練への取組姿勢、就業に向けた意欲等) |  |
|                                                     |  |
|                                                     |  |
|                                                     |  |
|                                                     |  |
|                                                     |  |
|                                                     |  |

## (5) 参考図書、参考情報等

| 科目名                  | 参考図書等                                                                                                                                                                     | 出版社              | 備考  |
|----------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------|-----|
| エネルギー消費効率と日本のエネルギー事情 | 検定公式テキスト 家庭の省エネエキスパート検定 改訂版                                                                                                                                               | 省エネルギーセンター       |     |
| 製品ライフサイクル            | 改訂3版 環境社会検定試験eco検定公式テキスト                                                                                                                                                  | 日本能率協会マネジメントセンター |     |
|                      | 2012年版 環境社会検定試験eco検定 公式過去・模擬問題集                                                                                                                                           | 日本能率協会マネジメントセンター |     |
|                      | 経済産業省 3R政策<br><a href="http://www.meti.go.jp/policy/recycle/index.html">http://www.meti.go.jp/policy/recycle/index.html</a>                                               | —                |     |
| 環境にやさしい社会活動          | 改訂3版 環境社会検定試験eco検定公式テキスト                                                                                                                                                  | 日本能率協会マネジメントセンター |     |
|                      | 2012年版 環境社会検定試験eco検定 公式過去・模擬問題集                                                                                                                                           | 日本能率協会マネジメントセンター |     |
| 環境問題などの概要            | 「省エネ」を考える授業プラン53                                                                                                                                                          | 省エネルギーセンター       | 講師用 |
|                      | 検定公式テキスト 家庭の省エネエキスパート検定 改訂版                                                                                                                                               | 省エネルギーセンター       |     |
|                      | 温室効果ガスの算定と報告                                                                                                                                                              | 省エネルギーセンター       |     |
|                      | 改訂3版 環境社会検定試験eco検定公式テキスト                                                                                                                                                  | 日本能率協会マネジメントセンター |     |
|                      | 2012年版 環境社会検定試験eco検定 公式過去・模擬問題集                                                                                                                                           | 日本能率協会マネジメントセンター |     |
|                      | カーボンマネジャーキャリア段位制度<br><a href="http://www.carbonmanager.jp/cmhp/pages/html/top.htm">http://www.carbonmanager.jp/cmhp/pages/html/top.htm</a>                                | —                |     |
| 省エネ・環境に関する制度         | 「省エネ」を考える授業プラン53                                                                                                                                                          | 省エネルギーセンター       | 講師用 |
|                      | 温室効果ガスの算定と報告                                                                                                                                                              | 省エネルギーセンター       |     |
|                      | 改訂3版 環境社会検定試験eco検定公式テキスト                                                                                                                                                  | 日本能率協会マネジメントセンター |     |
|                      | 2012年版 環境社会検定試験eco検定 公式過去・模擬問題集                                                                                                                                           | 日本能率協会マネジメントセンター |     |
|                      | カーボンマネジャーキャリア段位制度<br><a href="http://www.carbonmanager.jp/cmhp/pages/html/top.htm">http://www.carbonmanager.jp/cmhp/pages/html/top.htm</a>                                | —                |     |
| 省エネの実践知識             | 検定公式テキスト 家庭の省エネエキスパート検定 改訂版                                                                                                                                               | 省エネルギーセンター       |     |
|                      | 改訂3版 環境社会検定試験eco検定公式テキスト                                                                                                                                                  | 日本能率協会マネジメントセンター |     |
|                      | 2012年版 環境社会検定試験eco検定 公式過去・模擬問題集                                                                                                                                           | 日本能率協会マネジメントセンター |     |
|                      | 温室効果ガスの算定と報告                                                                                                                                                              | 省エネルギーセンター       |     |
|                      | 工場の省エネルギーガイドブック 2011-2012                                                                                                                                                 | 省エネルギーセンター       |     |
|                      | ビルの省エネルギーガイドブック 2011-2012                                                                                                                                                 | 省エネルギーセンター       |     |
| 環境ビジネスの概要            | 環境省 環境経済情報ポータルサイト 環境産業情報<br><a href="http://www.env.go.jp/policy/keizai_portal/B_industry/index.html">http://www.env.go.jp/policy/keizai_portal/B_industry/index.html</a> | —                |     |
| 情報リテラシー              | 企業(組織)における最低限の情報セキュリティ対策のしおり<br><a href="http://www.ipa.go.jp/security/kokokara/study/company.html">http://www.ipa.go.jp/security/kokokara/study/company.html</a>         | 情報処理推進機構(IPA)    |     |
| カーボンマネジャー実践          | 「省エネ」を考える授業プラン53                                                                                                                                                          | 省エネルギーセンター       | 講師用 |
|                      | 検定公式テキスト 家庭の省エネエキスパート検定 改訂版                                                                                                                                               | 省エネルギーセンター       |     |
|                      | 温室効果ガスの算定と報告                                                                                                                                                              | 省エネルギーセンター       |     |
|                      | 改訂3版 環境社会検定試験eco検定公式テキスト                                                                                                                                                  | 日本能率協会マネジメントセンター |     |
|                      | 2012年版 環境社会検定試験eco検定 公式過去・模擬問題集                                                                                                                                           | 日本能率協会マネジメントセンター |     |
|                      | カーボンマネジャーキャリア段位制度<br><a href="http://www.carbonmanager.jp/cmhp/pages/html/top.htm">http://www.carbonmanager.jp/cmhp/pages/html/top.htm</a>                                | —                |     |
| 環境ビジネス実習             | 環境省 各種関連Webサイト<br><a href="http://www.env.go.jp/">http://www.env.go.jp/</a>                                                                                               | —                |     |
|                      | 環境省 環境経済情報ポータルサイト 環境産業情報<br><a href="http://www.env.go.jp/policy/keizai_portal/B_industry/index.html">http://www.env.go.jp/policy/keizai_portal/B_industry/index.html</a> | —                |     |

## (6) モデルカリキュラム活用事の留意点等

### イ 環境ビジネスに関する科目

#### ①学科

- (a) 「エネルギー消費効率と日本のエネルギー事情」(シート2-1)、「製品ライフサイクル」(シート2-2) 及び「環境にやさしい社会活動」(シート2-3)

これらの3科目については、「家庭の省エネエキスパート検定」、「eco 検定」の内容を踏まえたものであり、受講者に身近な事例など省エネ・環境分野への意識を高めてもらうための導入的な意味合いの科目となっている。

- (b) 「環境問題などの概要」(シート2-4)、「省エネ・環境に関する制度」(シート2-5) 及び「省エネの実践知識」(シート2-6)

これらの3科目については、カーボンマネジャーキャリア段位の育成プログラム認証基準のレベル1を網羅した内容となっている。また、「省エネの実践知識」(シート2-6)の「(3) エネルギー管理」については、育成プログラム認証基準のレベル2の内容が一部含まれている。

#### ②実技

「カーボンマネジャー実践」(シート2-11)は、上記①の学科目で習得した知識を活かし、省エネ・環境関連のテーマに対して調査・分析・検討などを行う。グループによる演習を想定し、受講者各人の役割やコミュニケーションを意識させながら訓練を進めていく。

訓練の導入部では、身近な話題をテーマに取り上げ、ディスカッション形式で進めていくとより効果が期待できる。

### ロ 都道府県が独自に追加して設定するカリキュラムに関する科目(+α部分)

#### ①学科

「環境ビジネスの概要」(シート2-7)は、環境産業の概要として、市場規模・動向や環境汚染防止、地球温暖化対策、廃棄物処理・資源有効活用、自然環境保全といった分類ごとの対象となり得る製品やサービスに関する知識を習得する。

また、地域における環境ビジネスを対象に、事業概要、環境分野への取り組み事例、市場動向等に関する知識を習得する。

#### ②実技

「環境ビジネス実習」(シート2-12)は、上記①の「環境ビジネスの概要」で対象とした環境産業における職種の実務内容を題材に実習を行うことを想定した内容としている。

なお、訓練実施機関において、関連機材等の整備が困難である場合には、

グループ演習において、地域における環境ビジネスについて調査・分析を行い、改善提案等のプレゼンテーションや意見交換などを行うことが考えられる。

#### ハ 関連資格

受講によって、受検若しくは取得が可能になる資格としては、以下のものを想定している。

- ・ カーボンマネジャーのキャリア段位 レベル1  
⇒ 一般社団法人産業環境管理協会
- ・ eco 検定（環境社会検定試験）  
⇒ 東京商工会議所
- ・ 環境プランナー・ベーシック  
⇒ 一般社団法人環境プランニング学会